

Our Mission

2002年4月、JTグループミッション「JTブランディング宣言」を策定しました。
あらゆる企業活動を通じて、ステークホルダーの方々に「かけがえのない
Delight」=「期待を超える驚き、喜びといった、JTならではの付加価値」を
提供することを「ブランディング (Brand·ing)」と定義し、それを実現するこ
とにより、社会において「かけがえのない存在」になりたいと考えています。

JTブランディング宣言

- 私たちは、顧客に信頼され、推奨されるユニークなブランドを育成する世界的ブランディング企業を目指します。
- 私たちは、ブランドこそが、ステークホルダーが抱く期待と信頼から生まれる最大の経営資産であると考えます。
- 私たちは、優れたブランド価値を構築し、リフレッシュしていくために、経営資源と意志を投入します。
- 私たちは、ブランドには誇りを、その価値の構築には責任を持ちます。



涌井 洋治 (左)
取締役会長

木村 宏 (右)
代表取締役社長

4S モデル

4Sモデルとは、高品質の事業活動によって生み出される資金を循環／拡大することを通じて、株主、顧客、従業員、社会の四者に対する責任をバランス良く高い水準で果たし、四者の満足度を高めていく、という企業経営の基本原則を示したものです。

私たちは、この4Sモデルの考え方を共有し、実現することに加え、期待を越える驚き、喜びといった、JTならではの価値を付加することにより、4つのS (Satisfaction) を4つのD (Delight) にまで昇華させることを、JTグループミッション (JTブランディング宣言) として掲げています。



- CS 顧客を深く理解し、魅力ある商品・サービスを通じて顧客に喜びを提供し続けます。
- ES 能力と意欲と責任を有する有能な人材に魅力的な「場」を提供します。
- SS 高次の倫理観に基づく事業活動を通じ、地球社会、地域社会で歓迎される良き企業市民となります。
- CF 経済性を、組織の共通基盤言語とします。環境変化に対する適応力を高める観点から、事業構造の変革に不断に取り組みます。